



こうばい

第4号 令和5年5月22日

文責：校長 日高祐子

六角小HP

<https://www.education.saga.jp/hp/rokkaku-e/>

◆「チャレンジタイム」にチャレンジ、スタート！

5月の全校集会では、「チャレンジタイム」についての話をしました。すでに、「自分は〇〇にチャレンジしています！」と言える人もいて、素晴らしいなと感心させられました。話した内容を要約すると以下ようになります。

チャレンジすることは、生活、学習、スポーツ、お手伝い、習いごと、好きなこと、苦手なこと等など何でもよいのです。チャレンジで大事なことは、「自分で決めて(考え)、自分で行動していく」ことです。この力は、六角っ子の目指す児童【かしこく：自分で考え、自分から動く】につながり、主体的に学ぶために欠かせないものです。また、チャレンジした結果が、成功だと○で、失敗だと×と捉えがちですが、果たしてそうでしょうか。チャレンジしなければ、失敗も成功もありません。チャレンジできたことが、どちらも「ハナマル」なのです。そして、失敗は、もう一度考え行動して自分を伸ばすチャンスでもあるのです。学校では、学習にチャレンジするきっかけとして、週に1回、朝の時間に10分間集中して取り組む「チャレンジタイム」を設けました。①「漢字・ことば」か②「かず・計算」のどちらか、自分で選んで自分で頑張ります。

さて、17日(水)の朝の時間に、1回目の実施を行いました。自分は①か②のどちらに取り組むか、子どもたちは考え中です。チャレンジの途中で、困ったり悩んだりしたら、いつでも先生に尋ねてください。粘り強く取り組む手伝いを先生たちはします。自分で決めて、自分でやり通した満足感・達成感を一人一人に味わってほしいと願っています。一つのことにチャレンジできたという経験は、きっと子どもたちの自信になると考えます。

ぜひ、お子さんのチャレンジについて、ご家庭で話題にいただければと存じます。そして、励まし、支える声掛けをよろしくお願いいたします。この学習チャレンジが、学ぶことって楽しい！もっとやってみたい！学んでよかった！という子どもたちの気持ちにつながるようにしたいと考えています。



◆運動会に向けて応援練習 ～6年生、頑張っています！～



朝の時間の応援練習の様子です。6年生が各教室の練習場所に分かれ、リーダーシップを発揮して頑張っています。下学年に教える難しさや全体に指示を通す難しさに直面し、戸惑う様子も見られましたが、回を重ねるごとに頼もしくなっています。また、タブレットを活用しながら5年生との連携も図り、活動を進めようと工夫する様子は、さすがです！



◆第1回 六角小学校運営協議会 〈5月18日〉

本校の学校運営協議会を5月18日(木)に行いました。第1回目は、委員の皆様への委嘱状を交付させていただいたあと、本年度の学校経営方針と学校評価計画について説明し、ご意見をいただきました。委員の皆様からは、学校評価やコミュニティ・スクール取組計画等について、ご質問やご助言をいただき、学校運営の基本的な方針を承認していただきました。コロナ対応も一区切りとなりましたので、地域の皆様と触れ合い、共に学ぶ機会も昨年よりは増やせることと期待しています。

また、委員の方から、「登校時に会うと、きちんと足を止めて挨拶をしてくれるようになりました。特に高学年のお子さんになるほど、しっかり挨拶してくれます。」とお話いただきました。子どもたちのはつらつとした声には、たくさんの元気ももらいます。その喜びを伝えていただいて、校長としてとても嬉しく思いました。「いつでも、どこでも、だれにでも」、自分から挨拶ができることは素晴らしいですね。きっと、家庭でも挨拶の大切さを教えていただいているからだと思います。それぞれの立場から子どもたちを温かく見守っていただき、本校の子どもたちの成長を支えていただいていることを改めて実感する会でした。

【令和5年度の委員の皆様です。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。】

会長		六角小学校教育振興会会長、元六角小学校校長
副会長		六角小学校 PTA 会長
委員	配布及び回覧版をご参照ください。	主任児童委員、民生委員・児童委員
		六角校区民生委員
		食生活改善推進協議会
		校区内区長代表(中郷区長)
		校区内公民館長代表(東郷移公民館長)
		学識経験者、元有明南小学校校長
		六角小学校 PTA 副会長
		白石町教育委員会学校教育課 課長補佐
		白石町教育委員会生涯学習課生涯スポーツ係 係長
		六角小学校 校長
六角小学校 教頭		
六角小学校 指導教諭		
庶務		六角小学校 事務主任主査

【意見交換より】

- 今年度の取組計画について、活動をより充実させるために協力してくれる団体等はあるのか？(委員)
 - ・連携を進めるために、協力していただけたところをこれから開拓していこうというときに、コロナ禍となった。それ以前の活動の引継ぎが、できていないところもあるかもしれない。どのようなところで協力していただけるのか、教えていただけたら助かる。ぜひ、学校の方へお知らせください。(学校)
 - ・どのような活動で、どのような協力が欲しいのか、担任の先生の要望を協議会の方に出してもらえれば。(委員)
- 子どもの数も減り、今までどおりできないものもあるが、協力していきたい。(委員)
- その他
 - ・白石地域新設小学校基本構想・基本計画策定委員の推薦について(学校)
 - ・「見守り隊」について(学校)
 - 他校の取組の様子について紹介(委員)
 - 畑作業や犬の散歩等とからめて、できる人が、できるときにしている。組織をつくるのはハードルが高いかもしれない。(委員)
 - ある時間になると、ピブスなどを着た方が屋外に出てきてくださる学校もある。(委員)
 - 日替わりで、できる人ができるときというのが、持続できるのではないか。(委員)
 - 今年設立された六角地区地域づくり協議会には、安心安全部と子ども未来部というのがある。そことも相談できたらどうだろうか。(委員)
 - 教育への関心を高め「地域の子は地域で守る」という意識の高まりと具体的な実践が、六角校区全体での「犯罪抑止力」へも繋がる。第2回の学校運営協議会の時に、「見守り隊」については、続けて検討することができればと思う。(学校)

今後も、学校教育目標「自ら学び、心豊かに成長し続ける児童の育成」を目指して、委員の皆様のご意見を生かし、ご支援をいただきながら本校の教育活動を進めていきたいと考えます。「地域で育てる」「家庭で育てる」「学校で育てる」の連携・協働を機能させながら、子どもたちに自信と勇気を育むことにつながるよう、共に取り組んでいきたいと思っております。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

